



労福協ロゴ

# flash news

## 福岡県労働者福祉協議会

No. 16-1

2016 年 6 月 17 日

福岡市博多区店屋町 6-5

小松ビル 2 階

(一社)福岡県労働者福祉協議会

TEL 092-263-3141

FAX 092-263-3121

## 第57回 通常総会開催！ 全議案可決

- ・新副理事長に品川浩二氏(全労済福岡県本部 本部長)
- ・新理事に原 豊氏(筑紫・朝倉地域労福協 事務局長)
- ・新理事に大石 淳氏(北筑後地域労福協 事務局長)
- ・新監事に田島亜矢子氏(連合福岡)が就任しました。

福岡県労福協は、5月23日(月)、福岡市中央区天神「ソラリア西鉄ホテル」において、第57回通常総会を開催しました。総会では、役員、代議員合わせて45名が出席し、全ての議案が原案通り満場一致で可決され、無事に終了しました。

第57回通常総会は14時、山城正一副理事長の司会で開会しました。総会議長に松永禎徳氏(九州労働金庫福岡県本部)を選出した後、理事会を代表して高島喜信理事長は「福岡県労福協は、今年1月、創立50周年を迎えました。労金運動、全労済運動、生協運動、労働運動が、労働者の生活を守るために発足したという原点に立ち返って、この長い歴史を、互いに研鑽し、そして学びながら、新たな労福協運動を進めていきたい。」と挨拶しました。



理事会を代表して挨拶する高島理事長

### 2016 年度理事会役員

役 職	氏 名	推 薦・所属団体	
理 事 長	高 島 喜 信	連合福岡	再任
副 理 事 長	山 城 正 一	九州労働金庫福岡県本部	再任
副 理 事 長	品 川 浩 二	全労済福岡県本部	新任
専 務 理 事	深 町 裕 二	連合福岡	再任
理 事	田 井 孝 二	連合福岡	再任
理 事	染 井 和 久	九州労働金庫福岡県本部	再任
理 事	岩 木 克 明	全労済福岡県本部	再任
理 事	宮 崎 正 義	福岡県生協連	再任
理 事	中 村 一 輝	北九州総合労働会館	再任
理 事	原 豊	筑紫・朝倉地域労福協	新任
理 事	遠 藤 禎 幸	北九州地域労福協	再任
理 事	本 田 賢 治	南筑後地域労福協	再任
理 事	寒 竹 準 一	遠賀川地域労福協	再任
理 事	大 石 淳	北筑後地域労福協	新任
理 事	桑 原 忠 志	福岡地域労福協	再任
理 事	安 藤 正 宣	京築・田川地域労福協	再任
監 事	田 島 亜 矢 子	連合福岡	新任
監 事	中 村 隆 一	九州労働金庫福岡県本部	再任

※第57回通常総会の終結をもって、島村幸利副理事長、小森幸雄理事、伊藤正美理事、金光千春監事の4名が退任されました。

来賓挨拶では、中央労福協から花井圭子事務局長、栗岡勝也事務局次長、南部労福協から相川司会長が出席をいただき、代表して花井圭子事務局長から、激励のご挨拶をいただきました。

また、祝電・メッセージ披露では、中央労福協、南部労福協をはじめ、九州各県労福協7団体のメッセージが披露されました。

議案審議では、深町専務理事から第1号議案、「2015年度事業報告及び決算報告」、第2号議案、「2016年度事業計画及び収支予算」、第3号議案、「役員を選出」の提案がありました。また、中村監事から2015年度の事業監査報告、並びに公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告がありました。

総会議長は、提出議案に関する質問・意見を議場に諮り、全ての提出議案が原案通り満場一致で承認・可決されました。役員選出(案)が承認されたことを受けて10分間の休憩に入り、その間に理事会三役を互選する第3回理事会が開催されました。15時20分に再開し、配付された役員名簿により深町専務理事から、第3回理事会で確認された役員の名前を読み上げ報告し、満場一致で承認され、全ての審議が終了しました。

閉会の挨拶は、品川浩二副理事長より挨拶があり、15時45分、第57回通常総会が終了しました。

# 福岡県労福協 創立50周年記念事業

福岡県労福協は、今年1月25日に創立50周年を迎え、5月23日(月)の第57回通常総会終了後、福岡市中央区天神「ソラリア西鉄ホテル」において、創立50周年記念事業「記念講演会」「記念式典」を開催しました。また、創立50周年記念誌を作成し、近日中に発刊する予定にしています。

## 創立50周年記念講演会 開催！

16時30分から開会した「記念講演会」は、会場に95名の参加者のもと、講師に「下流老人」の著者でもある藤田孝典氏を招き、「一億総老後崩壊～『下流老人』現象が伝えるもの～」をテーマに講演をいただきました。

藤田孝典氏は、「NPO法人ほっとプラス」を主宰し、ソーシャルワーカーとして現場で活動する一方、生活保護や生活困窮者支援のあり方に関する提言などの活動を行っています。昨年「下流老人」は、20万部を突破するベストセラーとなり、2015年度の流行語大賞のノミネート50語に選ばれました。

講演では、日本国民の貧困率は16.1%、65歳以上の高齢者の貧困率は22.0%、4～5人に1人が貧困生活を余儀なくされており、高齢期は誰もが貧困に陥る可能性がある。加えて一人暮らしの高齢者も急増している。また、男性は5人に1人、女性は10人に1人が生涯、結婚しない時代になり、今の若者の老後が危ないと警鐘を鳴らしています。藤田氏は、下流老人を増やさないためにも「下流老人を生むのは社会である。自虐的な貧困観から脱し、ソーシャルアクションを続けることで、暮らしにくさは変えられる。」と訴えています。



講話する藤田孝典氏

## 創立50周年記念式典 開催！

18時から開会した「記念式典」は、深町専務理事の司会進行で始まり、冒頭、理事会を代表して高島喜信理事長が「50年という長い歴史の中で、多くの先輩たちが苦労に苦労を重ねて築き上げてきた様々な事業や活動が、どのような経過を辿ってきたのか検証し、未来を見据え、今後も労働者自主福祉運動を展開していく。」と挨拶しました。

来賓挨拶では、代表して、福岡県知事小川洋氏、福岡労働局長辻田博氏、北九州市長北橋健治氏、福岡市副市長貞刈厚仁氏、中央労福協事務局長花井圭子氏よりお祝いのご挨拶をいただきました。

また、福岡県労福協の歴史を繋いで頂いた歴代三役の皆さん、会員団体構成組織の皆さん他、全体で116名の方々が式典を盛り上げていただきました。

品川浩二副理事長の乾杯の発声後、懇親に入り暫くして、当日、出席を頂いた歴代三役の皆さんを紹介し、代表して昨年7月退任された前副理事長島村幸利氏からご挨拶をいただきました。

閉会にあたっては、山城正一副理事長から挨拶と“団結ガンパロー”三唱を行い「創立50周年記念式典」を終了しました。



理事会を代表して挨拶する高島理事長



歴史を繋いだ歴代三役の皆さん



式典会場の様子

